

授業科目名： 保育内容（健康）	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 1単位	担当教員名：赤松綾子 担当形態：単独
科目	領域及び保育内容の指導法に関する科目（幼稚園）		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		
授業の到達目標及びテーマ 幼稚園教育要領に基づき、子どもの身体づくりに必要な事柄を学習する。運動遊びや食育、生活リズム、睡眠、基本的生活習慣など、子どもの健康課題を踏まえ、保育の中でどのように獲得させていくのかを学習する。			
授業の概要 幼児の現在の生活における健康課題を学生たちの問題意識から焦点化し、子どものよりよい生活をめざすため、健康な子供の姿を明確化し、実践事例や模擬保育から保育者としての考え方を身につける。			
授業計画 第1回：子どもの健康な育ちを支えるために ・子どもの健康課題とその背景 第2回：領域のねらいと内容について ・幼稚園教育要領について 第3回：子どもの健やかな体をつくるために ・子どもの健康課題を考えてみよう ・健やかな子ども像とは 第4回：健康課題とその背景 ・「子どもの課題は大人の影響下にあること」を認識する 第5回：子どもの運動コントロール能力を高める遊びについて ・子どもの体の動きと脳の中樞神経との関係 ・遊びの実践事例を通して、体の動きを考える 第6回：子どものコントロール能力を高める体の動きとは ・運動遊びや日常生活の動きからひも解いてみよう 第7回：子どもが戸外での遊びを楽しむためには ・子どもの遊びの場の環境のデザインを考えてみよう 第8回：子どもが育つ生活リズムとは ・情報機器を活用したクラスだよりを作る（保護者に向けて） 第9回：子どもの遊びと安全について ・子どもの怪我の実態 ・安全管理について 第10回：保育者が行う安全教育の取り組みについて ・遊びの中での安全指導について ・避難訓練と交通安全指導 第11回：食育基本法と子どもにとっての食育 ・保育の中での食育の取り組み 第12回：食物アレルギーについて ・幼稚園からの報告事例 第13回：基本的生活習慣について ・清潔の方法を身につけるためには（指導案作成） 第14回：基本的生活習慣について ・各項目での自立を促す模擬保育を指導案に基づき、想定する 第15回：まとめ ・保育の計画と指導案～5領域との関連～			
テキスト「保育内容 健康 新版」 民秋言、穂丸武臣編著（北大路書房）			
参考書・参考資料等 なし			
学生に対する評価 通信：課題提出（2課題）及び制作物提出			